

やまのべ女声合唱団

15th

ロマンティック コンサート

歌でつなぐ...



やまのべ女声合唱団

常任指揮者 吉田ユカリ
常任ピアニスト 大沼美紀

作曲家 鈴木憲夫
詩人 金子静江

シュガーシスターズ 佐藤容子・佐藤寛子
ピアノ 松田祐輔
ヴァイオリン 高橋和貴

2018. 10. 8

(月・祝)

会場：山形テルサ テルサホール

午後2時開演 午後1時30分開場

■ 平成30年度 県民芸術祭参加 ■

入場料 一般 1,500円
小中高生 無料(整理券)
未就学児入場不可

■ チケット取り扱い ■

山形テルサ・富岡本店・辻楽器店
八文字屋Pool・山辺町中央公民館
やまのべショッピングプラザベル
ヤマキチ・やまのべ女声合唱団団員

やまのべ女声合唱団

団長：佐藤菜穂子 副団長：永岡八千代・村山峰子

1962年山辺小学校PTA文化部活動の中で「山辺町ママさんコーラス」として結成。1967年常任指揮者に吉田ユカリ先生を迎える。1991年ハワイ親善演奏。1994年「やまのべ女声合唱団」と名称変更。

団のモットーは「音楽は和なり」「仲良く 若く 美しく」「良き家庭人、良き社会人でありたい」。今年で結成56年目。

「全日本おかあさんコーラス全国大会」に東北代表として7回出場。第28回、第40回は《ひまわり賞》受賞。県民芸術祭音楽部門優秀賞2回、山形県社会音楽祭最優秀賞2回。山形県トップコンサート出場7回。

山辺町が掲げる『薫り高い文化の町』をめざし「山辺町総合文化祭」「やまのべ童謡音楽祭」出演など、地域に根ざした活動を大切にしている。



鈴木憲夫 作曲家

1975年、東北学院大学法律学部卒業後、東京音楽大学研究科において、伊福部昭氏のもとで作曲・管弦楽法・音楽美学など2年間研鑽を積む。指揮を山田一雄氏に師事。作品は合唱曲をはじめとして管弦楽、歌曲、器楽など多数。指揮者としてこれまで東京シテイフィル、日本合唱協会など自作を指揮。05年「福井」15年「鹿児島」国民文化祭ではプロデューサー・演出。これまでチェコ、ウィーン（オペラ座、楽友協会）、ニューヨーク、ローマ・パチカンにおいて自作のプログラムを中心にコンサートを行う。06年「音楽ほほえみ基金」を創設。「日本・こころのうた」CDを制作。全国各地の老人介護施設などにCD寄贈の活動を行う。



金子静江 詩人

1927年山形市生まれ。「生活綴り方運動」の、理論と実践の人であった村山俊太郎の薫育を受け詩を書き始める。戦後、演劇を志し上京。舞台芸術学院卒業後、仲間と劇団設立。のち、「新演劇研究所」で学ぶ。親子音楽の会、日本童謡協会で、「歌うためのこどもの詩」を書き、「三木露風賞」ノミネート賞受賞。上野東照宮に「原爆の火を永久に灯す」運動の創作詩コンクール全国1位。創作オペラ「浦島太郎」「おこりじぞう」台本を作成し、国際児童年記念交流として名古屋オペラグループと訪ソ。モスクワ他2都市、東京などで公演。合唱曲、愛唱歌などCD収録作品多数。現在、日光市に夫と猫3匹と在住。



シュガーシスターズ 佐藤 容子・佐藤 寛子

佐藤 容子（ソプラノ）佐藤 寛子（メゾ・ソプラノ）山形県山辺町出身。ともに東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修士課程独唱科修了。日本歌曲の分野で互いに最高峰の評価を受ける実力派姉妹ユニット。

<日本のうた>の魅力を伝え、文化として発信していきたいという思いから「美しく響く日本のうた 心のハーモニー」をテーマに姉妹ユニット「シュガーシスターズ」を結成。童謡唱歌から歌謡曲まで色鮮やかに、息のあった艶やかなデュエットで歩みを進めている。海外でも<日本のうた>の魅力を伝えたいと文化親善にも意欲的。オーケストラ共演多数、TVやラジオへの出演などメディアでも活躍中。

所属事務所：（株）オフィス ルナピエナ 公式ホームページ <http://sugarsis.com>

Facebookページ「シュガーシスターズ」



松田祐輔 ピアノ

愛知県東海市出身。名古屋市立菊里高等学校音楽科、東京芸術大学器楽科ピアノ専攻卒業。第54回全日本学生音楽コンクール高校の部全国大会第一位。第14回吹田音楽コンクール第三位。大学在学中モーニングコンサートに出演。第22回奏楽堂日本歌曲コンクール及び、第28回日本ドイツ歌曲（リート）コンクールにて優秀共演者賞受賞。室内楽では第2回ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール第三位。2014年ドイツ・レリンゲン音楽祭にて招聘演奏、好評を博す。



高橋和貴 ヴァイオリン

東京都出身。桐朋女子高等学校音楽科（共学）を経て桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業。NTT-DoCoMo賞を受賞する。同年、安田生命クオリティオブライフ文化財団の奨学金を得てウィーンへ留学。さらに文化庁派遣芸術家在外研修員としてウィーン音楽院で学ぶ。これまでヴァイオリンを徳永二男、ボリス・クシュニール、アレクサンダー・アレンコフ、ウラディミール・スピヴァコフ、ティボール・コヴァチ、ジュリアン・ラクリンの各氏に、室内楽をアルテンベルク・トリオに師事。パブロ・サラサーテ国際ヴァイオリンコンクール特別賞など、受賞多数。オーケストラ奏者としても、コンサートマスターとして、国内外の多数のオーケストラに客演。宮崎国際音楽祭や、セイジ・オザワ松本フェスティバルなどにも毎年参加している。現在、山形交響楽団のソロ・コンサートマスター、サイトウ・キネン・オーケストラのコンサートマスターも務める。また、モーツァルトハウス・ウィーン弦楽四重奏団のメンバーとしても活躍中。

演奏曲目

女声合唱とピアノのための「赤い鳥小鳥」～北原白秋童謡詩集～より

作詩：北原白秋 編曲：信長貴富

揺籠のうた
栗鼠、栗鼠、小栗鼠
兎の電報
たあんき、ぼうんき
ちんちん千鳥
赤い鳥小鳥
すかんぼの咲ころ
砂山

作曲：草川 信
作曲：成田為三
作曲：佐々木すぐる
作曲：中山晋平
作曲：近衛秀麿
作曲：成田為三
作曲：山田耕筈
作曲：中山晋平

女声合唱とピアノのための「世界中の女たちよ」より

たくさんの私

作詩：篁 久美子 作曲：信長貴富

女声合唱組曲「ラブ・ストーリー」より

昼の月

作詩：坂村真民 作曲：鈴木憲夫

さくらんぼと麦わらぼうし

作詩：金子静江 作曲：鈴木憲夫

児童（同声）合唱のための 平和という果実

作詩：金子静江 作曲：鈴木憲夫

女声3部 珠玉のシャンソン・コーラス 松山祐士（編）より

ラ・メール

日本語詞：菅美沙緒

サン・トワ・マミー（愛しているのに）

日本語詞：岩谷時子

枯葉

日本語詞：岩谷時子

すみれの花咲く頃

日本語詞：白井鐵造

オー・シャンゼリゼ

日本語詞：安井かずみ

他

■ 主催 ■

ロマンティックコンサート実行委員会・やまのべ女声合唱団

■ 後援 ■

山辺町・山辺町教育委員会・山辺町文化団体協議会
山形県合唱連盟・山形市女声合唱連盟

■ お問い合わせ先 ■

ロマンティックコンサート実行委員会事務局

（担当：小川）電話 080-3146-8938

